

祈りの条件④

熊本聖書フォーラム
2021年5月23日

出典：MBS148 “The Conditions of Prayer” Arnold G. Fruchtenbaum, TH.M., PH.D.

イントロダクション P.1

祈りが神に聞かれるためには、一定の条件を満たすこと
福音書でイエスは、少なくとも3つの条件を挙げた
信仰をもって祈ること、イエスのうちにとどまっていること
イエスの名において祈ること

祈りの条件の学びは、大きく二つのテーマ

1. 祈り手に関する条件
2. 祈り方に関する条件・父なる神に、御子を通して、聖霊によって

祈り方に関する条件 P.1

- A) 原則 父なる神に・御子を通して・聖霊によって
- B) 父なる神の役割
- C) 子なる神の役割
- D) 聖霊なる神の役割

A-1) エペソ2：18 P.2

1. 私たち二つのもの
2. 祈り方の原則
 - ① 御父に近づく＝父なる神に祈る
 - ② このキリストを通して＝御子を通して祈る
 - ③ 一つの御霊によって＝聖霊によって祈る

A-2) エペソ3：14～17 P.2

祈りに関わる神の三つの位格がすべて登場

- ① 私は膝をかがめて、御父の前に祈ります
- ② 内なる人に働く御霊により、あなたがたを強めてくださいますように
- ③ あなたがたの心のうちにキリストを住まわせてくださいますように

A-3) コロ3：17 P.2

父なる神と御子の2つの位格が登場

- ① 父なる神に感謝する
- ② 主イエスによって、主イエスの名において

B-1) 祈りの宛先は唯一 父なる神 P.3

1. 祈りは、御子や聖霊に向けてはならない
2. 使徒7：59 御子に祈った事例ではない
3. 聖霊に向けての祈りは、聖書には全くない
4. 天使に祈る、聖人に祈る、これらも不可

B-2) 旧約聖書での祈り P.3

1. 「主に対して」「神に対して」
2. 聖書箇所
 - ① 詩42：8
 - ② 詩69：13
 - ③ エレ29：7

B-3) 新約聖書での祈り P.3

1. 明確に父なる神に祈るように命じられている
2. 聖書箇所
 - ① マタイ6：9
 - ② ルカ11：2
 - ③ ヨハネ15：16
 - ④ ヨハネ16：23
 - ⑤ 使徒4：24

B-3) 新約聖書での祈り P.4

2. 聖書箇所
 - ⑥ エペソ1：17
 - ⑦ エペソ3：14～15
 - ⑧ エペソ5：20

B-3) 新約聖書での祈り P.4

3. イエスの祈り ヨハネ17章
 - ① 1節 父よ
 - ② 5節 父よ
 - ③ 11節 聖なる父よ
 - ④ 21節 父よ
 - ⑤ 24節 父よ
 - ⑥ 25節 正しい父よ

C-1) 御子の名において祈る意味 P.5

4つの意味

1. 御子の**権威**において祈る
2. 御子の**栄光**のために祈る
3. 御子の**権利**によって祈る
4. **御子にある者**として祈る

C-1-1) 御子の**権威**において祈る P.5

- ① 御子イエスは大祭司となられた→父なる神に近づく権威を持っておられる
- ② それゆえ、信者が父なる神に祈るときには、イエスの御名によって祈る

C-1-2) 御子の**栄光**のために祈る P.5

- ① コロ3：17 すべてのことを主イエスの名において行う→信者は何事にするにしても、自分のためではなく、主イエスの栄光を求めて行う
ピリ1：20 キリストがあがめられること
- ② 祈りも同様、信者は自分のためではなく、**主イエスの栄光を求めて祈る**

C-1-3) 御子の**権利**によって祈る P.5

- ① 御子は父なる神が与えたわざを成し遂げた=父の栄光を現わした→御子は父から栄光を受けた→ヨハ16：15 父のものは**すべて御子のもの**
- ② 父なる神は、御子が求めるなら、当然与えてくださる。御子のものだからである。よって、信者は御子の権利の上によって祈る
- ③ ヨハ16：23 わたしの名によって父に求めるものは何でも、父はあなたがたに与えてくださいます

C-1-4) **御子にある者**として祈る P.5～6

- ① 「キリストにあって」「主イエスにあって」「イエスのあって」・・・新約時代の教会の信者たちが持つ**特別な地位**【御子にある者】
- ② 旧約時代の信者たちは持たない地位
- ③ 信者の内にキリストが住んでくださるという霊的事実に基づくもの

C-2) 聖書箇所 P.6～7

1. ヨハネ14：13 わたしの名によって祈る**なら**
2. ヨハネ14：14 特別な何か具体的なことでも
3. ヨハネ15：16 祈りの宛先は父なる神
4. ヨハネ16：23
5. ヨハネ16：24 今まで =時代の転換
6. ヨハネ16：26 その日には=紀元30年の五旬節

C-3) 聖書箇所 エペソ5：20 P.7

いつでも、すべてのことについて
私たちの主イエス・キリストの名によって
父なる神に感謝しなさい

C-4) イエスの二つの働き P.7

1. とりなし ヘブル4：14～16、7：25
2. 弁護 Iヨハ2：1～2

D-1) 聖霊によって祈るとは P.8

1. 聖霊の中において→同じ思いや考え方になって
2. 聖霊が祈ると同じように祈る
3. 聖霊の助けが必要である
→ 聖霊の力によって、聖霊の助けを受けて

D-2) 聖書箇所 P.8～9

1. エペソ5：18～20 御霊に満たされなさい
 2. エペソ6：18 霊的戦いの中での祈り
 3. ユダ20
- 自分自身を築き上げなさい、聖霊の中において祈りつつ → 霊的成長は聖霊の中で祈ることで
 - あなたがたの最も聖なる信仰=使徒たちの教え

D-2) 霊的成長と三位一体の神 P.9

ユダ20～21 霊的成長は三位一体の神と関係

- 20節 聖霊の中において祈りつつ
- 21節 神の愛の中に自分自身を保つ
- 21節 永遠のいのちに導く、私たちの主イエス・キリストのあわれみを待ち望む
教会の携挙、信者は永遠の体に変換される

D-3) 聖霊ご自身も祈ってくださる P.9

ロマ8：26～27

- ① 聖霊は弱い私たちを助けてくださる
 - ② 私たちはどう祈ったらよいか分からない
 - ③ 聖霊は私ためにとりなしてくださる
- ガラ4：6 聖霊は私たちといっしょに「父よ」と叫んで祈ってくださる

D-4) 注意点 2つ P.9

1. 私たちが聖霊の中において祈るなら、神が決してなさらないようなことを祈り求めることはしない
2. 聖霊の中において祈ることの対極には、聖霊によってではなく、人間的な思考や自然感情による祈りがある
→ 聖霊は弱い私たちを助けてくださる、私たちはどう祈ったらよいか分からない、聖霊は私ためにとりなしてくださる → 常に謙遜に祈りに向かいましょう